

当院のシンボルマークは、患者さまに対する「まごころ」を漢字の「心」で表現しています。

まごころ

MAGOKORO



地方独立行政法人

下関市立市民病院

SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL

2014年 冬号 vol.04



▲脳神経外科では、患者さまの状態を素早く見極め、的確な治療をスピーディーに行えるようにしています。

特集 脳卒中からあなたを守る！

がん拠点病院コーナー「緩和ケア研修会」

連載エッセイ 栄養管理部

お知らせ 新しい食堂ダイルームが完成しました ほか

もっと知りたい 臨床工学部 臨床工学技士

連携医の紹介（医療法人社団三陽会 前田内科病院、医療法人社団季朋会 王司病院）

2014.02.15 下関市立市民病院広報年報委員会発行



脳卒中から【特集】 あなたを守る!

脳卒中は死亡原因の第3位ですが、寝たきりになる原因の第1位です。予防が最も重要ですが、不幸にして起こってしまった場合、早期診断、早期治療が重要です。

脳の特異性と「脳卒中」

私たちの脳の重さは、1300g
〜1400gで、体重の約2%に過ぎません。しかし、酸素消費量は、全身の20%〜25%にも上ります。

このために体重の2%に過ぎない脳は、心拍出量の15%の血液を必要としています。脳に血液が行かなければ、数秒で意識を喪失し、数分で神経細胞は死んでしまいます。突発生じた脳の血管の血流障害によって、急に手足がしびれたり動けなくなったり、言葉が話せなくなったりする発作を脳卒中と言います。

主なものは血管の詰まる脳梗塞、血管が裂けて出血する脳出血、脳動脈瘤が破裂してくも膜下腔に出血するくも膜下出血があります。脳卒中は重い後遺症が残ったり、何度も繰り返して、重症化することもある病気です。

▽突然出現した顔、手足のしびれ、または脱力感 ▽特に右側の手足、あるいは左側の手足といった片側だけに起こった場合 ▽突然出現した言葉の障害あるいは混乱状態 ▽舌がもつれた感じ、言いたいことが言えない、相手の言葉が理解できないなど ▽突然出現した片目、ある



は両目が見えない、見えにくくなる症状 ▽突然出現しためまい、歩行障害 ▽突然出現した原因不明の激しい頭痛

このような症状をきたした場合は直ちに救急車を呼び病院を受診してください。

脳卒中の予防としては、いわゆる危険因子の管理になります。危険因子とは高血圧、糖尿病、不整脈（心房細動）などがあります。

次の「脳卒中予防10か条」を参考にして、脳卒中を予防しましょう。

- 1、手始めに **高血圧**から 治しましょう
- 2、**糖尿病** 放っておいたら 悔い残る
- 3、**不整脈** 見つかれば 次第 すぐ受診
- 4、予防には **タバコ**を止める 意志を持って
- 5、**アルコール** 控え目は薬 過ぎれば毒
- 6、高すぎる **コレステロール**も 見逃すな
- 7、お食事の **塩分・脂肪** 控えめに
- 8、体力に 合った**運動** 続けよう
- 9、万病の 引き金になる **太りすぎ**
- 10、脳卒中 起きたらすぐに **病院へ**



(日本脳卒中協会 作成)

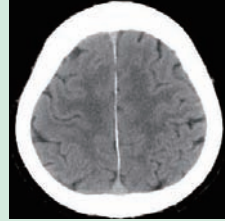
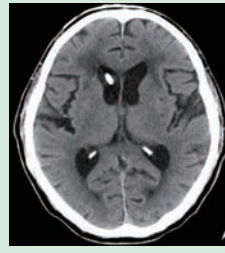
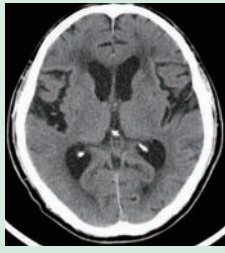
認知症も一度は頭部CTを

最近、脳神経外科を受診する患者さまで物忘れを訴える方が増えていきます。高齢者の増加とともに、認知症患者も増加傾向にあり、今後が増えることが予測されます。

認知症の原因として、外科手術で改善が期待できるものはいくつかあります。「正常圧水頭症」は、歩行障害が先行するものが多く、よちよちとした歩行になり、トイレまで間に合わないなどの尿失禁がみられるようになります。その後、物忘れが

目立つようになり、脳外科を受診されます。脳室腹腔シャント

術や、腰椎くも膜下腔腹腔シャント術で改善が期待できます。頭部CTでは脳室拡大がみられることが多く、ごく軽度のこともあります。頭部CTや、MRIで上部の脳溝が見えなくなっており、手術後にそれらが見えるようになります。認知症様症状の改善は他の症状よりも改善が遅れることが多く、早期の診断治療が望まれます。



<シャント術前>

<シャント術後>



正常圧水頭症の患者さまの頭部CT画像です。術前は、脳溝(脳のしわ)が確認しづらいですが、術後は、はっきり確認できるようになっています。

「脳神経外科」のこと

脳神経外科の主な対象疾患は、脳梗塞、脳出血、くも膜下出血などの「脳卒中」。良性悪性を含めた原発性脳腫瘍や、多臓器からの転移による転移性脳腫瘍。脳挫傷、急性硬膜下血腫、急性硬膜外血腫、頭がい骨骨折や、慢性硬膜下血腫などの頭部外傷。水頭症や脳血流低下などが原因の認知症。先天性水頭症などの先

天奇形。てんかん、パーキンソン病、不随意運動、三叉神経痛や、顔面いれんなどの機能的疾患。髄膜炎、脳炎、脳膿瘍、寄生虫などの感染性疾患など、幅広い疾患を取り扱っています。最近では、認知症の患者さまが増え、アルツハイマー型認知症などの治療も行っています。気になる症状がある方は、お気軽にご相談ください。

(脳神経外科部長／中村隆治)

脳血管内治療

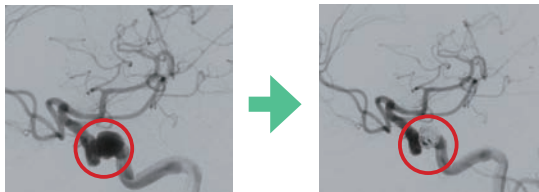
昨年、血管撮影装置(右写真)が更新され、脳血管内治療も安全に行えるようになりました。今後は、脳神経外科でも積極的に取り入れたいと考えています。



● 脳動脈瘤コイル塞栓術

カテーテルと呼ばれる細い管を足の付け根の血管からX線画像を見ながら脳血管内へ送り、脳動脈瘤内にプラチナ製の金属コイルを詰めて閉塞させる治療です。

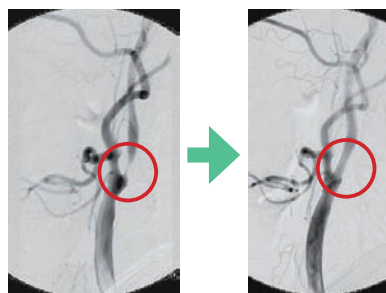
▶ 複視(ものが二重に見えること)の訴えあり。海綿静脈洞部に動脈瘤を認め、コイル塞栓術を行い、複視消失。



● 頸動脈ステント留置術

局所麻酔下に、足の付け根の血管(大腿動脈)からカテーテルを通して、血管の中から狭窄部位を広げる治療です。

▶ 脳梗塞をきたし、精査にて右内頸動脈狭窄あり。ステント留置を行った。



**がん診療に携わる医師に
対する「緩和ケア研修会」**

当院主催の緩和ケア研修会を12月14・15日の2日間、約13時間に及ぶプログラムで開催しました。

今回で5回となりましたが、参加いただきました先生方、ご協力誠にありがとうございました。この場をお借りし御礼申し上げます。

さて、患者さまに寄り添う気持ち、ご本人の病状のみならず家庭や仕事環境等の背景へも配慮した対応、これらは、普段我々医療従事者がいつも心がけていることであり、人としての基本的姿勢です。では、患者さまに寄り添う気持ちは相手にどれくらい伝わっているのでしょうか？ どのように響いているのでしょうか？

より良く伝えるための技術は？
これまでの医療教育にそのプログラムはあったでしょうか？

痛み（身体的苦痛）のみならず、精神的、宗教的、経済的、社会的苦痛に対して、全人的に取り組む「緩和ケア」の理念は医療全体の目標と同じです。

本研修会は、P E A C Eプロジェクトとして全国で展開されております。当院では、研修医全員がこの研修を受けておりますが、近年の研修医諸君の寄り添う気持ちやコミュニケーション技術は、私の予想を超えてはるかに高く、医療教育の進化を感じております。

がん対策基本法とがん対策推進基本計画が施行されて5年が経過し、昨年6月にはがん対策推進基本計画が更新されました。がんと診断されたときからの緩和医療も、そのスローガンの一つです。

当院では、今後もこの緩和ケア研修会を更新、企画して参りますし、コメディカル向けのプログラムも検討中です。ご興味ある先生方のご参加をお待ちいたしております。

〈企画責任者〉

外科部長 篠原 正博



◀▲研修は講義のほか、ワークショップや、ロールプレイも行いました。

【連載エッセイ】

栄養管理部

今、食べていただける食事を

病院での食事は、食べることで治療に対する体力を保ち、体の内面から健康にするという役割を持っています。いわば薬と同じ役目を果たしているのです。その食事は医師の指示に従い、それぞれの患者さまの病態に合わせ、栄養士が献立を作り、経験をつんだ調理師が調理しています。抵抗力の弱っている方が対象の食事であることから、衛生面でもより一層厳重な管理を心がけています。温かくておいしい食事を、家庭と同じ時間帯で食べてもらい、患者さまに満足してもらえるように、作っています。

9月から新たなサービスとし



▲(左から)にこにこ食、誕生日食、クリスマス

入院時には病棟栄養士が患者さまを訪問し、嗜好、形態等の細やかな配慮をした食事の提供を心がけ、日々の様子の変化に応じた食事変更をします。特別な治療食の方には栄養指導も行い、退院時には継続できるように家族の方と共に、食事指導をしています。患者さまに今、食べていただける食事を提供し、市民の皆様が食で健康になれることを願って。



栄養管理部 部長 平 俊明
「食で寄り添う」これが私たち栄養管理部の使命です。

新しい食堂デイルームが完成しました。

4階と5階の西・東それぞれの病棟にあったデイルーム（談話室）を、西・東病棟の中央に新しく設置しました。明るく開放感のあるスペースに生まれ変わったデイルームには、給茶機なども設置され、ここで面会に来られた方と、楽しく食事を取っていただくことも可能です。

今回の改修工事では、入院中の患者さまや、お見舞いに来られたご家族にもご迷惑をおかけしました。工事期間中のご協力ありがとうございました。



「出前講座」を実施しました。

下関市生涯学習推進本部が開設している「下関市生涯学習まちづくり出前講座」に、当院もさまざまなメニューを提供し、市民の皆さまにご利用いただいています。

今年度も、医師による「食事の工夫でアレルギー疾患を克服」や、看護師による「親と子の関わり」「がんの予防について」、リハビリテーション科職員による「腰痛予防」「転倒予防教室」などの講座を開催しました。

当院の職員と市民の皆さまが直接ふれあう事ができる機会なので、今後も積極的に利用していただき、病気の予防や治療への理解を深めてほしいと思っています。



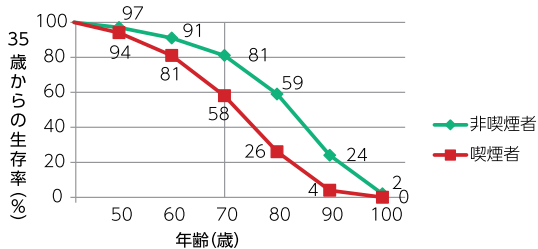
禁煙外来コラム vol.02



「タバコは寿命を10年縮める」

非喫煙者は70歳の生存率が81%、それに対して喫煙者は58%であり、喫煙の有無で生存率が23%も変わります。また、50%生存時の年齢を比較すると10歳の差があります。

● 喫煙が生存率に与える影響



Doll, R. et al. : BMJ 328(7455):1519,2004

● 禁煙外来

毎週水・金曜日 9:00~12:00 (※完全予約制)
(禁煙外来担当医師：上田 仁)

▲(写真上)小児科永田医師による出前講座、(下)リハビリテーション科安部主査(理学療法士)による出前講座。受講された方からは、大変興味深く学習することができたと好評でした。

当院で働く職員を紹介します。

もっと
知りたい。

臨床工学部



臨床工学技士 篠田 直子

「臨床工学技士」の主な仕事内容を教えてください。

臨床工学技士は、血液浄化装置、人工心肺装置、人工呼吸器など、生命維持管理装置の操作を担当します。また、医療機器がいつでも安心して使用できるように保守・点検を行うことを主な仕事としています。私は現在、内視鏡室で内視鏡検査の介助や、機器の保守管理をしています。

臨床工学技士を目指したきっかけは何ですか？

高校生の時に入院したことがあり、臨床工学技士の方が働いている



所を見る機会がありました。その技士の方は、医師や看護師さんなど、周りのスタッフからすごく頼りにされ、「スーパーマエ※」と呼ばれていました。そんな姿を見て、私も頼りにされ、信頼される人、人の役に立てる人になりたいと思い、臨床工学技士になろうと思いました。

仕事をすることで、気を付けていることはありませんか？

医療機器ばかりに目がいきがちですが、患者さまと会話するときには、目線を合わせ笑顔で接するように心がけています。

不安な気持ちで内視鏡検査を受ける方が、安心して検査を受けることができるように援助したいと考えているからです。



▲医療機器を扱う目は真剣ですが、休日にはドライブを楽しんだり、料理教室に通ったりしているという篠田さん。内視鏡室の優しい先輩達に囲まれて、良い笑顔を見せてくれました。
(※ME：臨床工学技士のこと。現在はCE〈Clinical Engineer〉)

内視鏡室はどんな職場ですか？

内視鏡室の皆さんは、とても優しく笑顔で患者さまに接する方ばかりで、日々学ぶことばかりです。そして、とても仲が良く、明るく面白い職場なので、毎日仕事が楽しいです。

将来の目標や夢はありますか？

内視鏡室で働くうちに、専門性をもった「消化器内視鏡技師」を取得したいと思うようになりました。「市民病院で検査をしてよかった」という声を多くの患者さまからいただけるよう励んでいきたいです。

認定看護師
だより
Vol.3



感染管理認定
看護師

あさの いくよ
浅野 郁代

私は感染管理室に在籍し、院内で発生している感染症の状況をみながら、日々の感染防止に努めています。市民病院では、患者さまや職員、病院を訪問される方々を病院感染から守り、安全で質の高い医療を提供することを感染管理の指針としています。この指針の基、当院では病院全ての部門の職員で構成する感染管理委員会があり、毎月定期的に会議を開催し、感染対策を推進しています。また、ICT(※)とあって、医師・看護師・臨床検査技師・薬剤師の4職種が参加するチームがあります。それぞれの専門性を活かし、感染症の治療相談、患者さまの訪問、感染防止対策が十分に行えるよう各部署を巡回するなど、幅広い活動を行っています。



(※ICT：インフェクション・コントロール・チーム)

地域の絆

当院と連携している医療機関等を紹介します。
当院と連携医療機関は、患者さまの病状に合わせた治療が行えるよう、密接な関係をつくっています。

下関市立市民病院 地域医療連携室
電話：083-224-3860 FAX：083-224-3861

医療法人社団三陽会 前田内科病院 副院長 まえだ ひろと 前田 大登 先生

〒751-0853 下関市川中豊町7-1-39 TEL：083-254-1110



医師になり大半は福岡の病院で働いていたため、平成23年に出身地の下関に戻る時は不安がありました。しかし、下関市立市民病院では坂井先生をはじめとした腎臓内科の先生、他科の先生方から非常に仕事をしやすい環境を作って頂き、楽しく働くことができました。

平成25年4月から、前田内科病院で働きはじめました。腎不全の外来も行っていますが、入院は透析を主体とした長期療養型の病院です。今までは急性期病院で働いており、患者さんに長期療養型病院に転院して頂くことは、過ごす場所を確保することでゴールでした。しかし、現在はスタートになりました。長期に入院しながら感じる事ができる幸せとは何かを考える日々です。現在は、毎月1回“笑いヨガ”、2ヶ月毎に日本フットケア学会副理事長で足のナースクリニック代表である西田壽代先生をお招きし“フットケアの実技研修”を行っています。笑って過ごせ、足のことで悩まず快適に過ごせる環境を目指しています。

市民病院の先生方には、日頃より緊急で患者さんを受け入れて頂き感謝しております。当院も転院先として安心して選んで頂ける病院を目指して頑張りたいと思います。



医療法人社団季朋会 王司病院 院長 ひらやま たけし 平山 雄 先生

〒752-0915 下関市王司本町1-18-27 TEL：083-248-3631

前下関市立中央病院は当初水道局の向かいにあり、昭和63年に旧下関球場跡地（現在地）に移転しました。私の実家から見える所にあり、旧病院も含めて私にとって中央病院はとても身近で大きな存在でした。21年前に帰関し、王司病院に勤務する事となると高齢の入院患者さんが多く、骨折や感染症や血管疾患、時に急性腹症等で中央病院時代から現在まで各科に大変お世話になっており、非常に感謝しております。

現在当院には、回復期リハビリテーション病棟があるため、骨折や脳血管疾患患者の御紹介も多く、地域連携パスの一端を担わせて頂いております。

一昨年4月からの独立行政法人化に伴い、病診連携が非常にスムーズとなり、患者さんの情報もより迅速・詳細となり、とても助かっております。当院より紹介させて頂いた患者さんの加療もとても丁寧にして頂いており、患者さんの評判も上々です。

当院も下関の東部地区の地域医療の一部を担っておりますが、介護施設から在宅に到るまでの包括的な医療を提供できる後方支援病院として、市民病院からより信頼され期待されるように努力を続けて参ります。

外来診療のご案内

2014年2月1日現在 (※)…非常勤医師

診療科	曜日	月	火	水	木	金	
内科・消化器内科		王寺 裕/松野 雄一	具嶋 正樹	王寺 裕	具嶋 正樹	松野 雄一	
内科・呼吸器内科					米嶋 康臣(※)		
内科・循環器内科		金子 武生(再来のみ) 上田 仁	金子 武生	伊奈 雄二郎	辛島 詠士	金子 武生(再来のみ) 上田 仁	
禁煙外来 (午前中・予約制)				上田 仁		金子 武生(隔週交代) 辛島 詠士(隔週交代)	
内科・腎臓内科		田中 洋澄	坂井 尚二/乙畑 崇臣	吉水 秋子/前田 大登(※)	坂井 尚二/吉村 潤子	院内紹介のみ	
内科・血液内科			久保 安孝			牟田 毅(午前のみ)(※)	
内 リウマチ膠原病内科		真弓 武仁(再来のみ) 井川 敬		真弓 武仁	井川 敬	真弓 武仁 井川 敬	
内		原田 由紀子				原田 由紀子	
糖尿病内科		伊奈 雄二郎(院外紹介)	佐々木 修二(※)	伊奈 雄二郎(院外紹介)			
神経内科				本田 真也(※)			
精神科				中津 勇紀(※)			
消化管内視鏡		具嶋 正樹	王寺 裕/松野 雄一	具嶋 正樹	王寺 裕/松野 雄一	王寺 裕	
胃透視			王寺 裕(精査)	松野 雄一		具嶋 正樹	
心臓血管外科			上野 安孝/恩塚 龍士		上野 安孝/恩塚 龍士	上野 安孝(予約のみ)	
外科	午前	篠原 正博 宮竹 英志	井上 政昭/石光 寿幸 中原 千尋	篠原 正博 宮竹 英志	井上 政昭 鈴木 宏往	石光 寿幸 吉田 順一	
呼吸器外科	午後		乳腺外来/石光 寿幸		ストーマ外来(第2第4) 篠原 正博		
呼吸器・感染症外来		吉田 順一 院外紹介15時より	吉田 順一 院外紹介15時より	吉田 順一 院外紹介15時より	吉田 順一 院外紹介15時より	吉田 順一 院外紹介15時より	
呼吸器腫瘍センター			井上 政昭		井上 政昭/米嶋 康臣(※)		
小児外科		武本 淳吉		武本 淳吉 九大派遣医師(第1・3)			
脳神経外科		中村 隆治/尾中 貞夫	中村 隆治/尾中 貞夫	中村 隆治/尾中 貞夫		中村 隆治/尾中 貞夫	
整形外科	再診	白澤 建藏/原田 岳 伊東 孝浩	渡邊 哲也	山下 彰久 岡 和一郎	原田 岳 富永 冬樹	白澤 建藏/山下 彰久 上森 知彦	
整形外科	新患	上森 知彦	原田 岳/伊東 孝浩	白澤 建藏/富永 冬樹	山下 彰久/岡 和一郎	渡邊 哲也	
皮膚科	一診(初診)	吉弘 悟	有川 誠	吉弘 悟	有川 誠	吉弘 悟	
皮膚科	二診(予約のみ)	有川 誠	吉弘 悟	有川 誠	吉弘 悟	有川 誠	
眼科		登根 慎治郎	登根 慎治郎 午後~:手術	登根 慎治郎	登根 慎治郎 午後~:手術	登根 慎治郎	
放射線診断科			山砥 茂也		山砥 茂也		
放射線治療科		有賀 美佐子	有賀 美佐子	有賀 美佐子	有賀 美佐子(午前のみ)	有賀 美佐子	
小児科	午前	小児科	河野 祥二/東 良紘	関 友美(※)	市村 卓也(※)/東 良紘	河原 典子(※)	東 良紘/河野 祥二
	予約制	アレルギー 心身症	永田 良隆(再診)	永田 良隆(新患)	河野 祥二		永田 良隆(再診)
	午後	健診・予防接種 アレルギー 慢性疾患 心身症 神経		河野 祥二/関 友美(※)		東 良紘/河原 典子(※)	永田 良隆 河野 祥二
	予約制				河野 祥二/東 良紘		永田 良隆 河野 祥二
産婦人科	午前	一診	前田 博敬	川崎 憲欣	前田 博敬	前田 博敬	川崎 憲欣
	二診	川崎 憲欣		川崎 憲欣	大川 彦宏(※)		
産婦人科	午後	母乳外来(予約制)	母乳外来(予約制) 母親学級(第2・第3)	母乳外来(予約制)	母乳外来(予約制)	母乳外来(予約制)	
疼痛外来	ペインクリニック内科	藤原 義樹	藤原 義樹	藤原 義樹	藤原 義樹	藤原 義樹	
術前診察		兒嶋 四郎	平田 孝夫	坂 康雄	兒嶋 四郎	赤田 哲也	
皮膚科		内田 寛 午後の外来は 13~14時受付	内田 寛	内田 寛 午後の外来は 13~14時受付	内田 寛 午後:手術	内田 寛 午後の外来は 13~14時受付	
耳鼻咽喉科		平 俊明 佐藤 方宣	平 俊明/佐藤 方宣 午後:手術	平 俊明/佐藤 方宣 午後:手術	平 俊明 佐藤 方宣	平 俊明/佐藤 方宣 午後:手術	
歯科・歯科口腔外科		入学 陽一 宮本 郁也(※)(隔週交代) 喜多 涼介(※)(隔週交代)	入学 陽一 長畑 佐和子	入学 陽一 高橋 理(※)/笹 正明(※)	入学 陽一 長畑 佐和子	入学 陽一 坂口 修(※)	
緩和ケア外来						今村 秀(※)/午前中(予約制)	
救急科(午前・午後)		中原 千尋/松田 諒太	中原 千尋/松田 諒太	中原 千尋/松田 諒太	中原 千尋/松田 諒太	中原 千尋/松田 諒太	

◆糖尿病教室 (要予約: 内科外来にお問い合わせください。)

◆ペースメーカー外来 (内科外来: 要予約) 毎月第2月曜日13:00~15:00 (第2月曜日が休日の場合は第3月曜日)



地方独立行政法人

下関市立市民病院

SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL

〒750-8520 下関市向洋町一丁目13番1号

TEL:(083)231-4111(代表) FAX:(083)224-3838

ホームページアドレス <http://shimonosekicity-hosp.jp/>

地域医療連携室(紹介予約) 専用TEL:(083)224-3860 専用FAX:(083)224-3861

禁煙外来を行っています。当院は敷地内禁煙です。ご協力お願いします。